

# 衛生訓練に就て

日本大學幼稚園 山 田 仲 子

幼稚園に於ける保育衛生といふことは聲のみ大きくして兎角その徹底を期し難いものであります。然し乍ら幼児の身體的精神的兩方面の將來に、今日の衛生といふことがその基調音を打つものであるとすれば、頗る重大性を有つものであると云はなければなりません。

幼稚園の教育は幼稚園といふその場所に於てのみ、完成されると自負すべきではありません。殊に衛生的方面に於て、家庭との協力に、慎重な關心を有たなければなりません。「匍へば立て、立てば歩めの親心」の要求のまゝに、智慧の早きのみ喜ぶのが多くの家庭でありました。そして未だこゝに多くの禍根の秘むことすら氣付かぬ者も少くないのであります。保育衛生の將來は多事にして、家庭との協力は至難であります。至難であるが故に一層の努力を必要とし、そこに教育の使命も亦自ら存するのであります

保育衛生に關しては先に夫々専門家の御高説を拜承して居りますので、初冬の折柄本園の衛生的訓練について御參考迄に略述させていただきます。然し明日への約束を果す爲のさゝやかなまゝごとに過ぎないのは勿論であります。

x x x

雨のための幼稚園を考慮する前に、光と空氣と土にそれ以上の關心を有たなければなりません。それが衛生體育の根本であります。すべて自然に、そして愉快に自發的に活動せしめるために光の透る場所と、そして適當な機具が與へられたら、それは保育衛生の序曲であります。

## 外氣に對する抵抗力増進のためのプール施設

プールは夏季保育の特殊施設とはいふものゝ、やがて之は外氣に對する抵抗力増進のための周到な用意でなければ

なりません。初冬に於ける諸種の疾病が早く夏の用意如何に起因してゐることは明白なことであります。夏の幼児の生活に無上の喜悅を興へるプールは初冬への準備として、更にその意義を深めるものであります。

### 醫務室の職能とその訓練

醫務室は、河北病院小兒科長中島義四郎醫師之を擔當し隨時診療を行います。身體検査は平氣で受けさせるやう、又一旦疾病等の場合は、醫師の充分なる診療を可能ならしめるやう、日常之を訓練します。殊に幼兒診斷上最も必要な咽頭の検査は、何時でも樂に出来るやう、特にこの點の訓練に留意します。更に豫防注射の期間を設け、冬に向つて呼吸器傳染病殊に百日咳、デフテリアにかゝらぬやう希望者に對しては以上二疾病の豫防注射を施行し、此の點特に家庭へも奨勵し、現に大なる効果を擧げてゐます。豫防注射の勵行といふことに就てその例を擧げれば、去る

十月中旬施行の百日咳、デフテリアの豫防注射には、在園兒の七〇%はその希望者にして、而かも他の二八%は豫防

注射の必要を認めない者、二%は風邪のため之を實施し得ない者といふ、絶對的良好な成績を示してゐます。

更に毎學期の體重、身長の検査は勿論のこと、檢便檢尿の時期を定め、夫々専門醫による細菌、寄生虫の検査を過去五ヶ年間に渡り勵行してゐます。その検査によれば次の如き結果を示してゐます。即ち檢便兒五〇名の中、細菌は皆無にして、回虫卵は毎回約五名、曉虫卵は一名、鞭虫卵は二名、十二指腸幼虫卵は五年間に二名を發見して居ります。これ等のことも幼兒衛生に關與すべき重大性を有つてゐると云はなければなりません。

### 手を洗ふことの訓練

身體各部分の清潔に留意し、殊に手の洗淨に對しは、之を習慣づけしむるやう訓練します。洗面所はこのために特に大なるを必要します。本園では長さ四間、幅一尺五寸の洗面所を有し、二十餘人同時に使用することが出来ます。

### 口腔衛生

## 齒磨の訓練

登園中の齒磨訓練——登園中は毎晝食後齒磨を勵行せしめ、之が訓練は絶えず行ひます。各自名記入のブラツシ、カツプ置場を設け、之等器具は毎週一回必ず消毒を行ひます。特にブラツシは清潔に保つ必要上、セルロイド等の箱に收めず、そのまゝ釘にかけ乾燥を早からしめます。

家庭に於ける齒磨訓練——齒磨勵行の徹底を期するため毎月齒磨日誌を家庭に配付し、家庭に於て夜の齒磨を勵行せしめるために、必ずその實行の有無を記入せしめ、記入後は之を園に持参いたさせます。こうして積極的な奨勵方法を採り、家庭の協力と相俟つて、就寝前の齒磨衛生をも習慣づけしむるやうにして居ります。

## 齒の治療を平氣で受けさせる訓練

齒科治療室を設け、木暮齒科醫院長木暮篤太郎醫師之を擔當し口腔衛生につき周到なる豫防を講じて居ります。平素齒の治療を平氣で受けさせるやう訓練を施し、隨時治療週間を設け、検査の結果を家庭に報告し齒牙疾病の豫防を講ずると共に徹底的に之が治療を計つて居ります。この必

要のために齒科醫療具は殆ど完備せしめて居ります。

幼兒の口腔衛生は、全面的な健康の上に眞に忽ちに出来ない問題であります。

X X X

保育衛生はその基調を光と空氣の快適な自然に求めなければなりません。園の庭のつゞきに廣い草地があります。光の中で、空氣の中で、和い草の上で疲勞の色もなく遊びつゞけます。浴びるやうな光の中では、園のさゝやかな衛生施設が如何にも力なく、姑息な手段としか見えません。でもふと忍び込む病的な社會疾患に無關心では居られません。このまゝごと遊びにすぎない施設が、幼兒の明日の健康の上に輝かしい光を與へることが出来たら幸と思ひます。